

業務の傍ら取材に出掛け、同庫の公式アカウントで、週1回のペースで投稿を続ける。山陰両県の県境をまたぐ営業エリア内のカフェ、パン屋、焼き肉店、温泉旅館などの一押しを紹介し、写真や動画も女性視点で「映え」を意識する。

掲載店は117店に上り、登録者数も段々と増えて1197人(19日時点)となった。フォロワーからは「いつも楽しみにしています」「店に行ってみます」といったコメントが寄せられる。丸岡さんは反響に喜び、「地元

(岩垣梨花)

### 簸上清酒「七冠馬特別純米」 仏品評会でプラチナ賞

フランスの日本酒品評会「Kura Master (クラマスター)2021」で、簸上清酒(島根県奥出雲町横田)の「七冠馬特別純米」が純米酒部門でプ

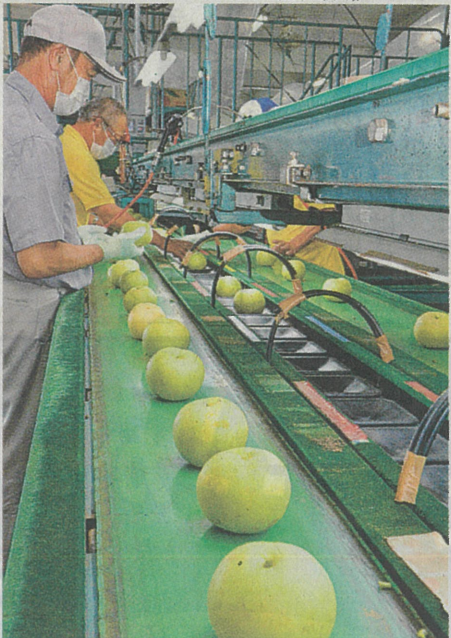
ラチナ賞を獲得した。全5部門で山陰両県からは唯一の同賞受賞となった。17年の初開催から5回目。日本の蔵元から過去最多の960銘柄が出品さ



純米酒部門のプラチナ賞に選ばれた「七冠馬特別純米」

れ、MOF(フランス国家最優秀職人章)のソムリエをはじめ、五つ星ホテルやレストラン関係者ら72人が5部門で審査した。プラチナ賞は純米酒部門の45点を含む計104点が選ばれた。七冠馬は島根県産の酒米「改良雄町」と「五百万石」をブレンドし、コメのうまみとすっきりとした後味を両立した。受賞は初めて。簸上清酒は18年から、香港などアジアを中心に海外市場を開拓。田村浩一郎専務(34)は受賞を追い風に、海外に売り込みたい」と話した。

(木幡晋介)



青梨「なつひめ」を仕分けする作業員。米子市淀江町小波、JA鳥取西部米子選果場

### 青梨なつひめ 出来は上々

鳥取西部で出荷本格化

初秋に旬を迎える鳥取県オリジナル品種の青梨「なつひめ」、赤梨「新甘泉」の出荷が県西部で本格化した。生産者によると糖度、玉太りともに上々。8月下旬にかけて順次、山陰両県の小売店に並ぶ。特産の「二十世紀梨」を加えた3品種は、8〜9月に収穫期を迎える中生品種。春先の霜害や、豪雨の影響が心配されたが、品質は例年並みという。